

# 轟川水系流域治水プロジェクト【位置図】

～ いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策 ～

○令和元年東日本台風など、全国各地で甚大な被害が発生していることを踏まえ、轟川水系においても、流域内のあらゆる関係者が協働して流域全体で対応する必要があることから、以下の取り組みを実施していくことで、流域における浸水被害の軽減を図る。



- 被害対象を減少させるための対策
- 【地域の防災力を高める警戒避難体制の強化】
- ・いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進（ソフト対策）〈県〉
- 【土地利用・住まい方の工夫】
- ・宅地嵩上げ，高床住宅の建設促進〈市〉
- ※今後，関係機関と連携し対策検討

- 被害の軽減，早期復旧・復興のための対策
- 【土地のリスク情報の充実・提供】
- ・洪水浸水想定区域図の作成・公表〈県〉
- ・地区防災計画の作成〈市〉
- 【防災情報，避難体制の検討・連携強化】
- ・水位計の設置，防災情報の提供〈県・気象庁〉
- ・マイタイムラインの周知〈県〉
- ・鹿児島県水害リスクマップ運用〈県〉
- ・浸水実績標の設置，浸水実績図の作成〈市〉
- ・戸別受信機による防災，気象情報の充実〈市〉
- 【地域の防災力向上】
- ・防災研修，出前講座等〈県，市，気象庁〉
- ・防災チラシの配布〈市〉
- ・個別避難計画の作成〈市〉
- ※今後，関係機関と連携し対策検討

- 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- 【洪水氾濫対策】
- ・河道掘削等〈県〉
- 【内水対策】
- ・排水路整備〈市〉 ・道路の嵩上げ〈市〉
- 【土砂災害対策】
- ・いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進〈県〉
- 【流出抑制対策】
- ・森林整備による流出抑制対策〈県等〉
- ・治山施設整備による土砂流出抑制対策〈県〉
- ・公共施設による雨水貯留施設整備〈市〉
- ・水田貯留〈市〉
- ※今後，関係機関と連携し対策検討

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

# 轟川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】

～ いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策 ～

○轟川水系では、流域全体を俯瞰し、県・市等の流域のあらゆる関係者が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。

- 【短期】 流下能力不足解消のため、水位低下を目的とした河道掘削等を主に実施。  
土砂災害による流下能力不足防止を目的とした砂防堰堤，急傾斜地崩壊防止設備整備，森林の整備・保全，治山施設の整備を実施。  
内水対策として排水路整備や道路の嵩上げを実施。
- 【中期】 流下能力不足解消のため、水位低下を目的とした河道掘削等を主に実施。
- 【中長期】 流下能力不足解消のため、水位低下を目的とした河道掘削等を主に実施。  
土地のリスク情報の充実・提供，防災情報，避難体制の検討・連携強化，地域の防災力向上，土地利用・住まい方の工夫など，流域内の被害軽減を目指す。

区分	対策内容	事業主体	工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	鹿児島県，薩摩川内市	河道掘削等		
	内水対策	薩摩川内市	排水路整備，道路の嵩上げ		
	土砂災害対策	鹿児島県	砂防施設の整備 等		
	流出抑制対策	鹿児島県，薩摩川内市	森林整備，治山施設整備，雨水貯留施設整備，水田貯留等		
被害対象を減少させるための対策	土地利用・住まい方の工夫	鹿児島県，薩摩川内市	土砂災害警戒区域等の指定，宅地嵩上げ，高床住宅の建設促進		
被害の軽減，早期復旧・復興のための対策	土地のリスク情報の充実・提供	鹿児島県，薩摩川内市	洪水浸水想定区域図の作成・公表，地区防災計画の作成 等		
	防災情報，避難体制の検討・連携強化	鹿児島県，薩摩川内市，気象庁	水位計の設置，防災情報の提供，マイタイムラインの周知，水害リスクマップの運用		
			浸水実績標の設置，浸水実績図の作成，個別受信機による防災，気象情報の充実		
地域の防災力向上	鹿児島県，薩摩川内市，気象庁	防災研修，出前講座，防災チラシの配布 等			

気候変動を踏まえた更なる対策を推進